

# 令和3年第5回甲賀市議会定例会の議決結果について（令和3年9月22日）

## 市長提出案件18件

番号	件名	結果
議案第 61号	令和2年度甲賀市一般会計歳入歳出決算の認定を求めることについて 歳入決算額52,575,046,349円に対し、歳出決算額50,630,671,423円で、歳入歳出差引額1,944,374,926円。	原案認定 (賛成多数)
議案第 62号	令和2年度甲賀市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて 歳入決算額8,637,972,570円に対し、歳出決算額8,572,618,311円で、歳入歳出差引額65,354,259円。	原案認定 (賛成多数)
議案第 63号	令和2年度甲賀市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて 歳入決算額2,014,541,390円に対し、歳出決算額1,993,989,457円で、歳入歳出差引額20,551,933円。	原案認定 (賛成多数)
議案第 64号	令和2年度甲賀市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて 歳入決算額8,116,375,473円に対し、歳出決算額7,772,827,725円で、歳入歳出差引額343,547,748円。	原案認定 (賛成多数)
議案第 65号	令和2年度野洲川基幹水利施設管理事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて 歳入決算額35,162,761円に対し、歳出決算額35,129,209円で歳入歳出差引額33,552円。	原案認定 (全員賛成)
議案第 66号	令和2年度甲賀市病院事業会計決算の認定を求めることについて 収益的収支の収入決算額693,810,697円に対し、支出決算額747,717,858円。資本的収支の収入決算額45,108,000円に対し、支出決算額69,080,958円。	原案認定 (全員賛成)
議案第 67号	令和2年度甲賀市水道事業会計決算の認定を求めることについて 収益的収支の収入決算額3,494,748,295円に対し、支出決算額2,916,632,897円。資本的収支の収入決算額487,721,717円に対し、支出決算額1,446,951,729円。	原案認定 (全員賛成)
議案第 68号	令和2年度甲賀市診療所事業会計決算の認定を求めることについて 収益的収支の収入決算額200,719,148円に対し、支出決算額218,677,723円。資本的収支の収入決算額1,100,000円に対し、支出決算額11,196,259円。	原案認定 (全員賛成)
議案第 69号	令和2年度甲賀市介護老人保健施設事業会計決算の認定を求めることについて 収益的収支の収入決算額282,632,406円に対し、支出決算額306,290,396円。資本的収支の収入決算額469,000円に対し、支出決算額13,486,725円。	原案認定 (全員賛成)
議案第 70号	令和2年度甲賀市下水道事業会計決算の認定を求めることについて 収益的収支の収入決算額3,636,033,231円に対し、支出決算額3,584,255,034円。資本的収支の収入決算額1,278,910,210円に対し、支出決算額2,340,355,886円。	原案認定 (全員賛成)
議案第 79号	令和3年度甲賀市一般会計補正予算（第5号） 額の確定した普通交付税や臨時財政対策債のほか、前年度決算に基づく繰越金や基金積立金、また、新型コロナウイルス感染症対策に関する事業、寄附金を財源とする備品購入等について、歳入歳出それぞれ1,446,382千円を追加し、歳入歳出予算総額を41,723,740千円とするもの。	原案可決 (全員賛成)
議案第 80号	令和3年度甲賀市国民健康保険特別会計補正予算（第1号） 令和2年度決算による繰越金の確定、令和3年度国民健康保険事業費納付金の決定等により、歳入歳出予算にそれぞれ26,605千円を追加し、歳入歳出予算総額を8,522,605千円とするもの。	原案可決 (全員賛成)
議案第 81号	令和3年度甲賀市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 令和2年度決算による繰越金の確定、後期高齢者医療広域連合負担金の増額等に伴い、歳入歳出予算にそれぞれ20,541千円を追加し、歳入歳出予算総額を2,088,541千円とするもの。	原案可決 (全員賛成)
議案第 82号	令和3年度甲賀市介護保険特別会計補正予算（第1号） 令和2年度決算による繰越金の確定等に伴い、歳入歳出予算にそれぞれ345,232千円を追加し、歳入歳出予算総額を8,524,232千円とするもの。	原案可決 (全員賛成)
議案第 83号	令和3年度野洲川基幹水利施設管理事業特別会計補正予算（第1号） 令和2年度決算による繰越金の確定により、歳入歳出予算からそれぞれ23千円を増額し、歳入歳出47,369千円とするもの。	原案可決 (全員賛成)
議案第 84号	第4次甲賀市行政改革大綱を定めることにつき議決を求めることについて 本市の行政改革の取組みの方向性と方策を示す基本方針を定めるもの。	原案可決 (賛成多数)
議案第 85号	市道路線の認定につき議決を求めることについて 水口町梅が丘地先の梅が丘5号線外5路線を認定することについて、道路法第8条第2項の規定に基づき、議決を求めるもの。	原案可決 (全員賛成)
議案第 86号	令和3年度甲賀市一般会計補正予算（第6号） 災害対応や新型コロナウイルス感染症対策などの今後の備えとして予備費を増額するため、歳入歳出それぞれ70,000千円を追加し、歳入歳出予算総額を41,793,740千円とするもの。	原案可決 (全員賛成)

議員提出案件 7件

	番 号	件 名	結 果
規則	議発第 2号	甲賀市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決 (全員賛成)
意見書	意見書案第13号	選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める意見書の提出について	原案可決 (賛成多数)
	意見書案第14号	出産育児一時金の増額を求める意見書の提出について	原案可決 (全員賛成)
	意見書案第15号	コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める意見書の提出について	原案否決 (賛成少数)
	意見書案第16号	いのちと健康を脅かす「病床削減推進法」の廃止を求める意見書の提出について	原案否決 (賛成少数)
	意見書案第17号	「原則自宅療養」の方針を撤回し、症状に応じて必要な医療を全ての新型コロナ患者に提供することを求める意見書の提出について	原案否決 (賛成少数)
	意見書案第18号	特別支援学校の実効ある設置基準策定を求める意見書の提出について	原案可決 (賛成多数)

本日の議決案件合計 25件

賛否が分かれた案件の審議結果について（令和3年9月22日）

○…賛成、●…反対

【会派の名称】 共産党→日本共産党甲賀市議員団、公明党→公明党甲賀市議員団、無党派→会派に所属しない議員

会 派 名			凜風会				志誠会				共産党		公明党		無党派											
番 号	件 名	結 果	西村 慧	田中 喜克	林田 久充	山中 善治	谷永 兼二	田中 新人	土山 定信	辻 重治	橋本 律子	里見 淳	山中 修平	戎脇 浩	小川 文人	森田 久生	岡田 重美	小西 喜代次	山岡 光広	堀 郁子	田中 將之	白坂 萬里子	糸目 仁樹	竹若 茂國	鵜飼 勲	
議案第 61号	令和2年度甲賀市一般会計歳入歳出決算の認定を定めることについて 歳入決算額52,575,046,349円に対し、歳出決算額50,630,671,423円で、歳入歳出差引額1,944,374,926円。	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第 62号	令和2年度甲賀市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定を定めることについて 歳入決算額8,637,972,570円に対し、歳出決算額8,572,618,311円で、歳入歳出差引額65,354,259円。	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○
議案第 63号	令和2年度甲賀市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を定めることについて 歳入決算額2,014,541,390円に対し、歳出決算額1,993,989,457円で、歳入歳出差引額20,551,933円。	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○
議案第 64号	令和2年度甲賀市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を定めることについて 歳入決算額8,116,375,473円に対し、歳出決算額7,772,827,725円で、歳入歳出差引額343,547,748円。	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○
議案第 84号	第4次甲賀市行政改革大綱を定めることにつき議決を求めることについて 本市の行政改革の取組みの方向性と方策を示す基本方針を定めるもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	●	○
意見書案第13号	選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
意見書案第15号	コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める意見書の提出について	否決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●	●	●	●	○	●
意見書案第16号	いのちと健康を脅かす「病床削減推進法」の廃止を求める意見書の提出について	否決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●	●	●	●	○	●
意見書案第17号	「原則自宅療養」の方針を撤回し、症状に応じて必要な医療を全ての新型コロナ患者に提供することを求める意見書の提出について	否決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●	●	●	●	○	●
意見書案第18号	特別支援学校の実効ある設置基準策定を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※橋本恒典議員は、議長のため採決に加わらない。